



今月号は「コンプライアンス(法令遵守)」についてお知らせします。
日頃より、高い意識をもちながら職務に専念されていることと思いますが、再度、
確認をお願いいたします。

令和5年7月に「セクシャル・ハラスメントに関するアンケート調査」を、同じく11月には
「コンプライアンスに係る意識調査」を実施しました。御協力ありがとうございました。
なお、これらの調査から、小・中・義務教育学校においては、特に問題となる案件はあり
ませんでした。日頃からの先生方の高い意識の表れだと考えます。今月号では特に
「セクシャル・ハラスメント」と「体罰・暴言等」について取り上げます。引き続き未然防
止に努めましょう。



「セクシャル・ハラスメント」について

次のような言動等はありませんか？

- ・容姿(体型)のことを言う。 ・「男のくせに」(「女らしく」)などと言う。
- ・話すときの距離が近い。 ・必要がないのに体を触る。 ・後ろから顔をのぞき込む。
- ・「誕生日お祝いメール」等を一方的に送る。 ・連絡先を交換させる。
- ・部活動で、必要のない動画や写真を撮る。



- セクハラ行為等は、相手(被害者である児童生徒等)の心を大きく傷つけ、その人権を著しく侵
害する重大な非違行為です。その傷はその人にとって一生残ります。だからこそ、負わせた責任
は大変重いものになります。
- その行為は学校や教職員に対する信頼を著しく失墜させ、本来、信頼の上に成り立つ教育の基
盤そのものを揺るがすことにつながります。
- セクハラ行為等を防止・根絶するためには、教職員一人一人が意識を高くもつことはもちろん
ですが、本人の自覚不足により発生する場合もあるので、周りの教職員同士の注意や管理職による
個別指導等が重要になります。
- 学校全体で「セクハラ行為等は絶対に許さない」という意識で取り組みましょう。

「体罰・暴言等」について

次のようなことはありませんか？

- ・体罰や暴言等が行われる場面に遭遇した… ・職員間で体罰や暴言等の注意をすることが
できない…



- 体罰・暴言等は、児童生徒を身体的・精神的に傷つける行為です。
- 職員には「**児童生徒を守る行動をとる義務(安全配慮義務)**」があることを再認識し、勇気をもっ
て注意や制止をする必要があります。

「セクシャル・ハラスメント」「体罰・暴言等」とともに、私たち教職員の「絶対に許さない」と
いう意識が必要ですが、その意識を高める土壌づくりも大切です。そのためにも「**何でも
相談できる風通しの良い学校**」づくりがとても重要になっていきます。また、気になること
は**すぐに管理職に相談**していくことも大切です。



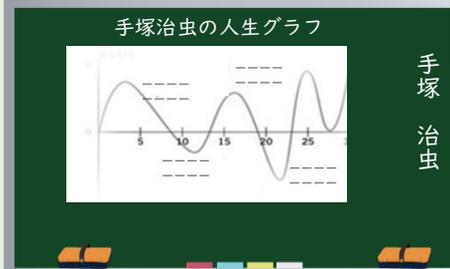
私たち教職員は、子供一人一人の輝く未来のために、今をしっかりと見据え、日々、子
供たちと共に、充実した学校生活となるように、誠実に勤める責任があります。これか
ら子供たちの笑顔あふれる学校生活が続くよう、教職員としての自覚と責任ある行
動に努めていきましょう。

題材： 小学校第5学年国語（東京書籍）『手塚治虫』 学習時期 2月下旬予定

【本時で育成する資質・能力】
（思考力・判断力・表現力）

文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。
文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。

【導入段階】前時までにまとめたグラフを振り返らせ、本時のめあてを確認する。



絵のセンスがあつたからかな。

努力し続けたからかな・・・



これまでの学習では、重要だと思う出来事等に線を引き、手塚治虫さんの人生の出来事を人生グラフでまとめましたね。
では、なぜ手塚治虫さんは、「いじめ」や「戦争」などの辛い経験を乗り越えて、世界でも愛される漫画家になることができたのでしょうか。

絵が上手だったら、誰でも漫画家になれるでしょうか。また、努力し続けることができた一番のきっかけとは何だと思いますか。

児童が振り返りたくなる
切り返し発問から
本時のめあてにつなげる。

『問い』が明確に浮かび上がってくることで読む必然性が生まれてくる。

【めあて】なぜ手塚治虫は、大きな夢を叶えることができたのだろうか？

【展開段階】

①個別最適な学び



前回まとめたグラフの中から、大きな夢を叶えることができた主な理由を見つけ、付箋紙に書き出してみましょう。

必要に応じて、教科書を読み返してみるのもいいですね！その時の手塚さんの気持ちに着目してみましょう。



お母さんからの「人間は、好きな道をまっすぐに進むのがよいです。」の言葉

教科書には、ここで迷いがふっ切れたとかいてあるからな・・・
グラフもここから上向きだ！

学び続けて、全く新しい手法で漫画を描いたから



たくさん理由が挙がってきましたね。では、ここからは班の中で出た意見をもとに、「これだ！」という理由をピラミッドチャートに1位～3位の順で表してみましょう。

②協働的な学び

※ 思考ツールの活用により、多様な意見からじっくりと内容を検討することができ、建設的な話し合いが期待できる。



「お母さんの言葉」がやっぱり大事と言っていたけど、小学校の時の乾先生との出会いも大きいと思うんだよな・・・

いじめられっ子の経験が「誰にも負けない特技で・・・」という強い気持ちにさせたんじゃないかな。
この気持ちこそが一番上に来るような気がするな。

みんなが出してくれたベスト3の理由を1つにまとめると手塚治虫さんが大きな夢を叶えた理由としてどんな事が言えそうですか。

つまり！

各班の最適解・納得解

人との出会いで、負けたくない気持ちが生まれたり、自分の良さに気付いたりすることができたから

③子どもたちからの最適解・納得解を価値付け、本時のまとめにつなげる。



手塚治虫さんの行動や言葉から大きな夢を叶えることができた理由について各班いろいろな読み取りをすることができましたね。A班では～、B班では～・・・
まとめると、どんなことが言えそうかな。

※仲間との交流により、読みの多様性と深さを知り、言葉と言葉の間に隠された物語を読み解く楽しさを実感させる。

【まとめ】

手塚治虫は、人との出会いや、さまざま辛い経験から、自分の良さを見つけ出し、その良さを高めるために努力をしたから、大きな夢を叶えることができた。

【終末段階】④習熟の工夫

※自分の読みを深めていき、これからの言語活動につなげる。



大きな夢を叶えることができた手塚治虫さんは、とてもカッコよくて魅力的ですね。
では、みんなが選んだ伝記の本の主人公はどうやって夢を叶えることができたのでしょうか。
「人との出会い」、「さまざまな経験」、「その人物の良さ」に着目して、夢を叶えた理由を見つけてみよう。

何だか、最初読んだ時とは違う感想になりそうでおもしろそう！そう言えばヘレンケラー自身の良さって何だろう・・・

野口英世って幼い頃に火傷した経験が、医者という大きな夢につながったと思っていただけ、そう言えばいろんな人達との出会いもあったぞ。一番の出会い・・・

みんな素晴らしい発見ができていますね。
伝記から受け取る感想が最初の頃と比べて変わってきたのではないのでしょうか。では、次の時間からは、選んだ伝記について感想文を書いていきましょう。

題材： 小学校第5学年算数（啓林館）『変わり方』 2月予定

【本時で育成する資質・能力】 伴って変わる二つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の「特徴を考察すること」。(対応の規則性を次第に式で考察していける)
(思考力・判断力・表現力)

【導入段階】 伴って変わる二つの数量について振り返り、本時の学習を確認する

ともなって変わる2つの数量（関数）

縦や横でみると、差や和、積や商で「きまり」をみつけたね！
その関係については、○や△の式に表すことができた！

■ あおいさんとお姉さんの年齢

○(才)	1	2	3	4	5	6
△(才)	11	12	13	14	15	16

式 $\bigcirc + 10 = \triangle$

■ 15個のチョコレート

○(個)	1	2	3	4	5	6
△(個)	14	13	12	11	10	9

式 $15 - \bigcirc = \triangle$

■ 進む時間と道のり

○(分)	1	2	3	4	5	6
△(m)	250	500	750	1000	1250	1500

式 $250 \times \bigcirc = \triangle$

比例

■ 横の長さとお面積

○(cm)	1	2	3	4	5	6
△(cm ²)	8	16	24	32	40	48

式 $8 \times \bigcirc = \triangle$

比例

学習問題

1個のねだんが100円のプリンがあります。このプリンを何個か買って、50円の箱に入れてもらいます。プリンの数と代金は、どのような関係になっているのでしょうか？

今回の場面は、**比例の関係**になっていますか？それとも、**比例の関係**になっていませんか？

【めあて】 比例かどうか、どうすれば説明できるだろうか？

比例だと思うけれど・・・？
どうすれば説明できる？

【展開段階】 個人→グループで「調べる視点」を基に最適解・納得解を導く

①個人思考

※ 資料を基本とし、タブレット等を活用させながら個人思考の時間を確保する

【ともなって変わる2つの数量を調べる視点】

- や△の活用・・・変わる数字を○や△として、その変化を式や表で見る
- 表で調べる・・・表の縦、横の関係を、和や差、積や商の関係で見る
- 式で調べる・・・式で表した時の計算はどのようになっているかを見る



決まっている数字は、プリンと箱のねだんだから、○と△は・・・



一つずつ増やして表にまとめれば、縦や横の関係がつかめるね！

※ 個人思考や協働的な学びについては、決められた時間内で行うように指導する。

②協働的な学び 各班の最適解・納得解

例) 表の数を比較した時、2倍、3倍となる場合にもう一方も2倍、3倍になるかどうかで判断できる。

追加項は？ ↑ つまり 共通項は？ ↓ 例え 異なる考えは？

調べた内容を比較したり、関連づけたりして最適解・納得解を導く

■ ○や△の設定 ・プリンとねだんは100円、箱の値段は50円と決まっている。だから、個数が○で、代金が△と設定すればよい。

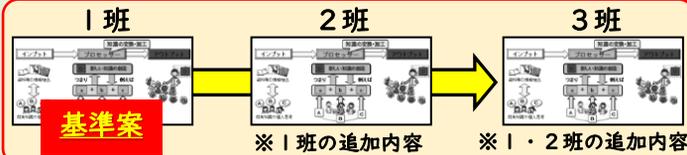
■ 式 ・一つを買った時を考えた場合、 $100 \times 1 + 50 = 150$ となる。このことから、 $100 \times \bigcirc + 50 = \triangle$ と考えられる。

■ 表 ・一つを買った場合から考えると、表のようにまとめることができる。

○(個)	1	2	3	4	5	6
△(円)	150	250	350	450	550	650



※各班に発表させる時のポイント



※ 共通点、相違点、異なる考えに視点を当てた発表を徹底し、「思考」を途切れさせない工夫を！

③各班の考えを全体で協議

(共通項 + 追加項 + 異なる考え)

比例の式って、どんな式？・・・

※ 2倍、3倍と伴って変わる関係は、式で表すと乗法のみになっていることに着目させる。

④協議を経てまとめる

[まとめ]

例) 比例になる場合、式は $\square \times \bigcirc = \triangle$ で表すことができる。表は、2倍、3倍と変化すると、もう一方も2倍、3倍と変化する。つまり、式や表で説明できる。

一つが2倍、3倍となった時、もう一方も2倍、3倍になるのは、式で表した時にかけ算で表される場合であり、その関係を「比例」と考えることができる。

【終末段階】 学習内容の定着と発展的な課題の提示で習熟を図る

レベル② 「実社会・実生活での活用をイメージした」場合 = 思考力・判断力・表現力の習熟

【場面設定】 二つの問題をつくってみましょう。

① 比例になる問題 ② 比例にならない問題
どのような問題設定ができますか？

○()	1	2	3	4	5	6
△()						600

① 比例になる場合、 $600 \div 6 = 100$ だから、式は $100 \times \bigcirc = \triangle$ となり、問題設定ができそうだ。

② 比例にならない場合、今回の箱代のように変わらない数を設定したとすると・・・



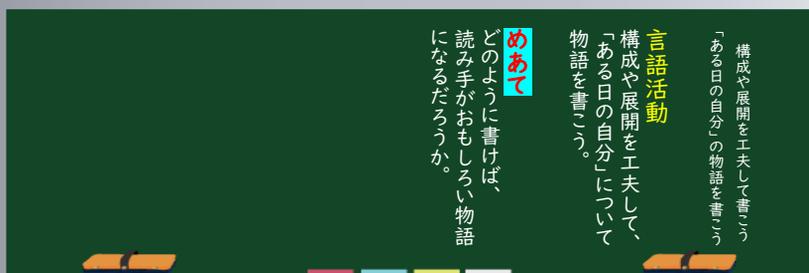
題材: 中学校第2学年国語(光村図書)『構成や展開を工夫して書こう「ある日の自分」の物語を書こう』2月予定

[本時で育成する資質・能力]

段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。

(思考力、判断力、表現力等)

【導入段階】本時の課題を捉えさせる



前時は、起承転結の構成について理解したうえで、文章の構成を考えてお互いに助言しました。

それでは、みなさん、この文章(物語の例)を読んでみてください。読んでみてどうですか?

[めあて] どのように書けば、読み手がおもしろい物語になるだろうか。

【展開段階】個人→グループ→全体の流れて最適解・納得解を導く

①個人思考 ◎ 個人の考えを記入する時間を確保する。

③各班の考えを全体で協議

〈物語の例(教科書P218)〉を読んで、なぜおもしろいかを個人で考える。

1班	2班	3班	4班	5班	6班
家族と離ればなれになっているのを見てつらいという思い。	戦争が関わらず、とても悲しいという気持ちと、自分がどんでん返しをやっていくという思い。	家族と離ればなれになっているのを見てつらいという思い。	家族と離ればなれになっているのを見てつらいという思い。	家族と離ればなれになっているのを見てつらいという思い。	戦争が関わらず、とても悲しいという気持ちと、自分がどんでん返しをやっていくという思い。

ポイント!

「どんなことが書かれているか」ではなく、「どのように書かれているか」という視点で考えさせます。

みなさんのまとめを見てみると...

書き出しを工夫することで、読み手が読み進めたいと思います。

では、みなさんはこのあと、どのように書いていくとおもしろい物語になるのかな。

書き出しがセリフからはじまっているから、先を読みたくなるなあ。

「転」のところで、心情を「セリフ」で表現しているから臨場感があるなあ。

「結」の部分の最後に、主人公の気持ちを情景で表現しているなあ。

②協働的な学び

各班で考える 最適解・納得解

書き出しがセリフからはじまっているから、先を読みたくなるよね。

ある班の対話例

そうだね。あと、体言止めを使っているからその時の状況がよく伝わると思う。「転」の場面で比喻も使っているよ。

体言止めって、どんな意味だったっけ? 読んでいて思ったけど、「走れメロス」と一緒に、主人公が第三者の視点で書かれているよ。

ポイント!

「例えば」や「つまり」などの言葉で考えを整理します。〈物語の例〉に立ち返るなどしながら班でまとめます。

④協議を経てまとめる

ポイント!

グループから出た意見を読み上げてまとめるだけではなく、全体協議で教師と生徒の対話を通して、生徒の考えを教師が練り上げ、深めさせる意識が大切です。

[まとめ]

読み手がおもしろい物語を書くには、書き出しや描写など、表現を工夫して取り入れながら書いていくとよい。

【終末段階】内容の習熟を図る時間

学んだことを生かして、原稿を書いてみる

実際に、どう書いていけばよいか、自分の原稿で考えてみよう。次の時間は清書です。

まずは、書き出しを工夫してみよう。書き出しの仕方を...そして、「転」のこの部分を比喻で表現することで...

題材：中学校第2学年数学(啓林館)「箱ひげ図とデータの活用」1節「箱ひげ図」3月予定

【本時で育成する資質・能力】
(思考力・判断力・表現力等)

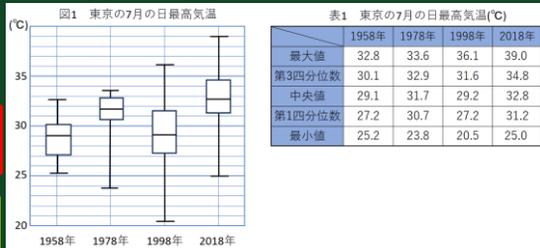
四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断すること

【導入段階】前時の学習を想起させ、本時の課題を捉えさせる

けいたさんとかりんさんは、東京について、1958年、1978年、1998年、2018年の7月の最高気温を調べ、以下のように箱ひげ図にまとめました。

箱ひげ図を用いるとデータの分析がどのようにできるだろうか？

図1、表1から気温は高くなる傾向にあるといえるのだろうか？



◎ 与えられた複数の箱ひげ図から、わかることを読み取り、問題を解決していく。
様々な視点から多面的、批判的に考察することの大切さを実感させたい。

図1の箱ひげ図からどのようなことが読み取れるだろうか？
179頁問1及び181頁 説明しようをもとに考えよう。

箱ひげ図を用いるとデータの分析がどのようにできるだろうか？

【展開段階】既習事項をもとに個人→グループで最適解・納得解を導く

①個人思考

※179頁 問1及び181頁 説明しようをもとに図1の箱ひげ図からいえることを読み取っていく。



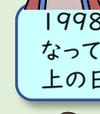
1958年は、日最高気温が33°C以上の日はないね。



1958年と1978年では、範囲も四分位範囲も1958年の方が大きいね。



箱ひげ図からは平均値や1つ1つの値は読み取れないよね。



1998年は、75%以上の日が、27°C以上になっているね。1978年ももっと高く75%以上の日が30°C以上になっているよ。



日最高気温は年々高くなってきている。日最低気温はそうとは言い切れないよ。

②協働的な学びⅡ 各班での学び合い

※本時の「協働的な学び」においては、図1、表1から気温は高くなる傾向にあるといえるのかどうかを数学的な表現を用いてまとめていく(協働的な学びⅠ)。

日最高気温や箱の位置から気温は高くなってきている傾向にあるといえる。しかし、平均値などが分からない情報もあるので一概には言えないが、低くなっているとはいえない。

つまり

例えば

・最大値は年々上がり続けており、箱の位置も下がることもあるが、上場傾向にあるので、気温は高くなっているといえる。

・1958年の第3四分位数よりも2018年の第1四分位数の値が大きくなっているため、気温は高くなっているといえる。

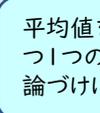
・最大値は年々高くなってきている。しかし最小値は上下の変動があることから、平均値が分からないことから、一概には言えない。

③協議を経てまとめる

箱ひげ図を用いると、データの分析がどのようにできるだろうか？



表と違って、最大値や最小値の上がり下がりや、四分位範囲の違いなどがはっきりと分かるので、傾向を読み取りやすい。



平均値を読み取ることができないということは、1つ1つの値が分からないので、データによっては結論づけにくいものもある可能性がある。



箱ひげ図は、データの大まかな分布のようすを捉えることができ、複数のデータを一度に比べやすいという利点がある。

箱ひげ図は、データの大まかな分布のようすを捉えることができ、複数のデータを一度に比べやすいという利点がある一方、平均値やデータの詳しい分布等については読み取れないという欠点がある。

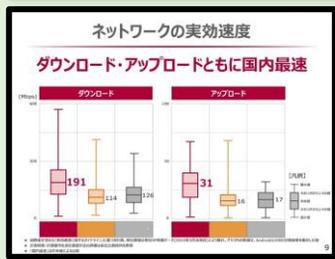
【家庭学習へのつなぎ】

※ 令和5年度の「全国学力・学習状況調査」の箱ひげ図の問題に取り組ませることで、更なる定着を図る。



【次時の授業】

レベル②
「実社会・実生活での活用をイメージした」場合



ネットワークの実効速度に関して「なぜ、その会社を選択したのか？」について、各会社のデータを読み取り、自分の活用状況と照らし選択の根拠を述べる。

